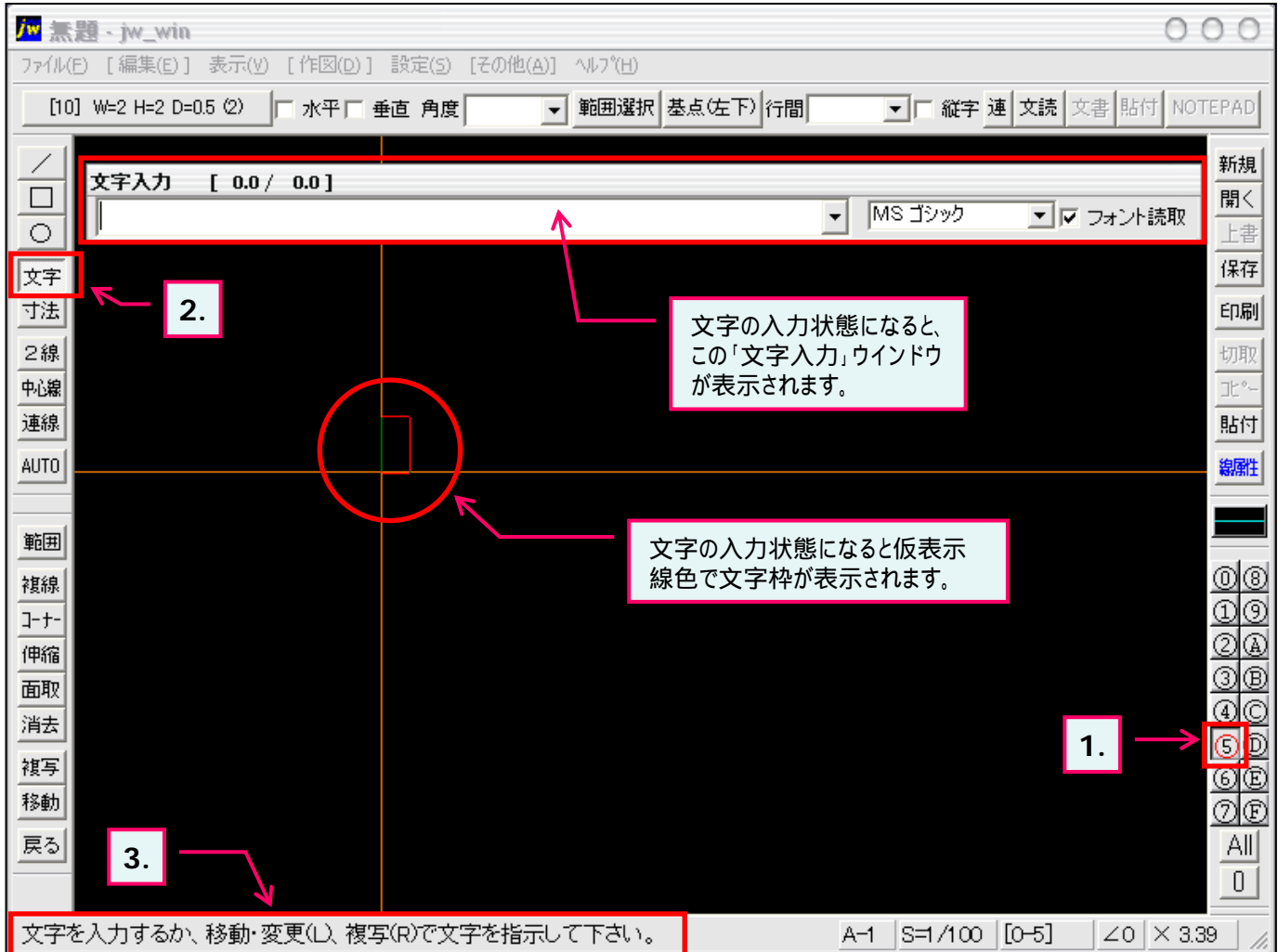


3-5(1). 基本的な作図操作 (文字-1)

ここでは文字の入力を見ていきましょう。



1. 文字を作図(書込む)するレイヤを指定します。
(場合にもよりますが文字は他の図形と別のレイヤに作図すると後の編集が楽になります。)
2. ツールバー「作図(1)」の文字ボタンをクリックします。
(メニューバー 作図(D) 文字(A)又は、keyボード上の「A」キーを押しても選択できます。)
3. ステータスバーに表示されるヒントを確認。

ここでは新規に文字を入力していきます。
移動・変更(L)、複写(R)については3-5(5)以降で説明しています。

3-5(2). 基本的な作図操作 (文字-2)

書込む文字のサイズ・文字色を設定しましょう。

[10] 'W=2 H=2 D=0.5 (2)

[10]: 選択中の文字種番号

設定されている文字種の内容
 W=2: 文字幅2mm
 H=2: 文字高2mm
 D=0.5: 文字間0.5mm
 (2): 文字色No.2

押すと変更を確定します。

書込み文字種変更

OK キャンセル

フォント MSゴシック フォント読取

斜体 太字 角度継続

	幅	高さ	間隔	色No.	使用数
<input checked="" type="radio"/> 任意サイズ	3	3	0.00	2	--
<input type="radio"/> 文字種 [1]	1.2	1.4	0.00		--
<input type="radio"/> 文字種 [2]	1.5	1.5	0.00		--
<input type="radio"/> 文字種 [3]	2.0	2.0	0.00		--
<input type="radio"/> 文字種 [4]	2.5	2.5	0.00		--
<input type="radio"/> 文字種 [5]	3.0	3.0	0.50		--
<input type="radio"/> 文字種 [6]	3.5	3.5	0.50		--
<input type="radio"/> 文字種 [7]	4.0	4.0	0.50		--
<input type="radio"/> 文字種 [8]	6.0	6.0	0.50		--
<input type="radio"/> 文字種 [9]	8.0	8.0	0.50		--
<input type="radio"/> 文字種 [10]	2.0	2.0	0.50	(2)	--

文字種[1] ~ [10]は、2-6の「使用環境設定: 文字」で説明しています。

a. ここには選択されている文字種内容が表示されています。
 このボタンを押すとb.の「書込み文字種の変更」ウィンドウが表示されます。

現在文字種[10]が選択されておりますが、ここでは幅3mm・高さ3mm・間隔0mm 色No.1の文字種へ変更してすすめていきます。

- 任意サイズにチェック
- 文字幅「3」
文字高「3」
文字間隔「0.00」
- 文字色「1」を選択

任意サイズ欄では文字幅・文字高・文字間隔に任意の値を入力できます。(単位mm)

色No.は2-4の「使用環境設定: 色・画面」で設定した線色番号を選択します。

3-5(3). 基本的な作図操作 (文字-3)

文字の入力



3-5(1)の続きです。

4. 文字を入力します。
ここでは「新築工事」と入力してみます。

5. ステータスバーに表示されるヒントを確認。



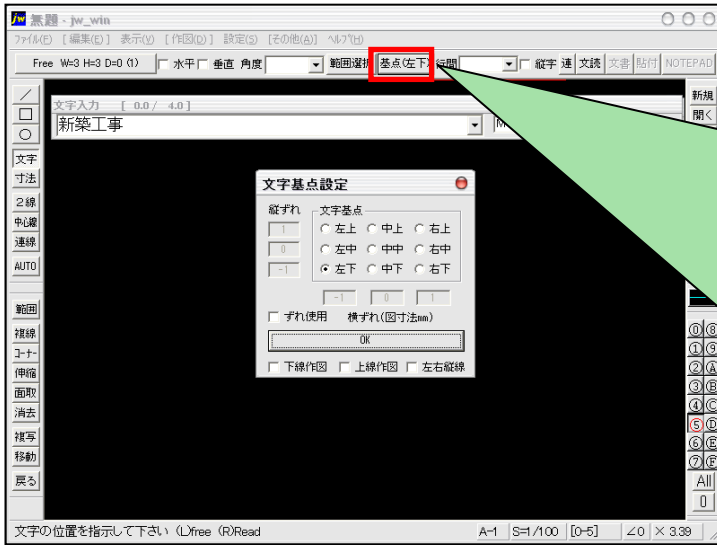
このボタンを押すと文字列の基点を変更することができます。(次項参照)

6. 文字位置を指示します。
ここでは緑点線(補助線)の交点をマウス右ボタンクリック:(R)Readで文字位置の基点として指示します。

基点として読取った交点に印が表示されています。

3-5(4). 基本的な作図操作 (文字-4)

文字の基点変更



基点(左下)

このボタンを押すと「文字基点設定」ウインドウが表示されます。

1. 設定したい基点をチェック。(下図は左下)
2. OKボタンで設定(変更)の確定。

文字基点設定

縦ずれ

文字基点

<input type="radio"/> 左上	<input type="radio"/> 中上	<input type="radio"/> 右上
<input type="radio"/> 左中	<input type="radio"/> 中中	<input type="radio"/> 右中
<input checked="" type="radio"/> 左下	<input type="radio"/> 中下	<input type="radio"/> 右下

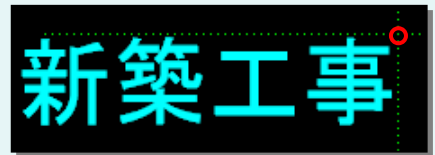
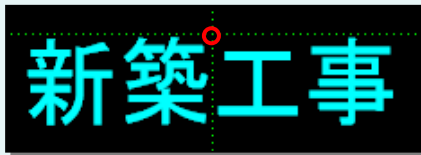
下記のように文字列配置時の基準点を変更できます。

印が文字列の基点となります。

左上

中上

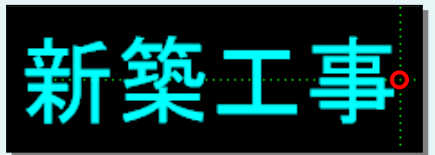
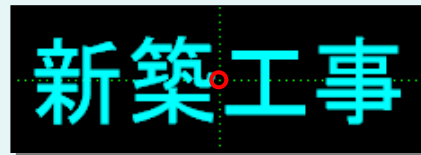
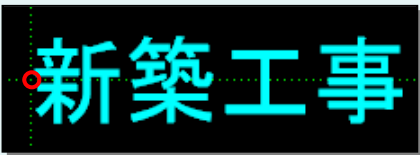
右上



左中

中中

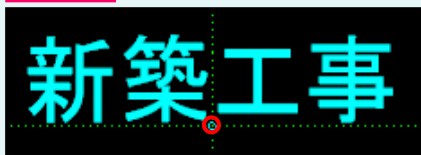
右中



左下

中下

右下



3-5(5). 基本的な作図操作 (文字-5)

入力されている文字の移動(1)

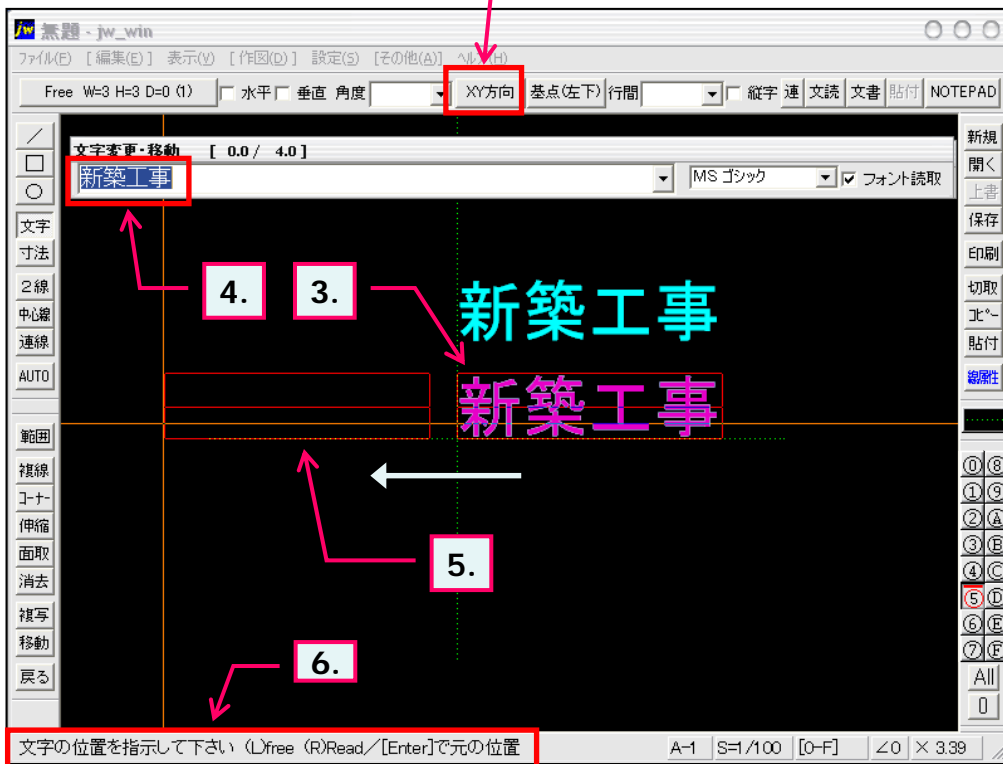


1. ツールバー「作図(1)」の文字ボタンをクリック。

2. ステータスバーに表示されるヒントを確認。

ここでは文字列の移動を行いますので、マウス左ボタンクリック「移動・変更(L)」を使用します。

このボタンを押すと移動方向を制限することができます。(次項参照)



3. 移動したい文字列の上をマウス左ボタンでクリック。

選択すると文字色が変化し、文字枠(外枠)が表示されます。

4. 選択された文字列の内容が反転表示されているのを確認。

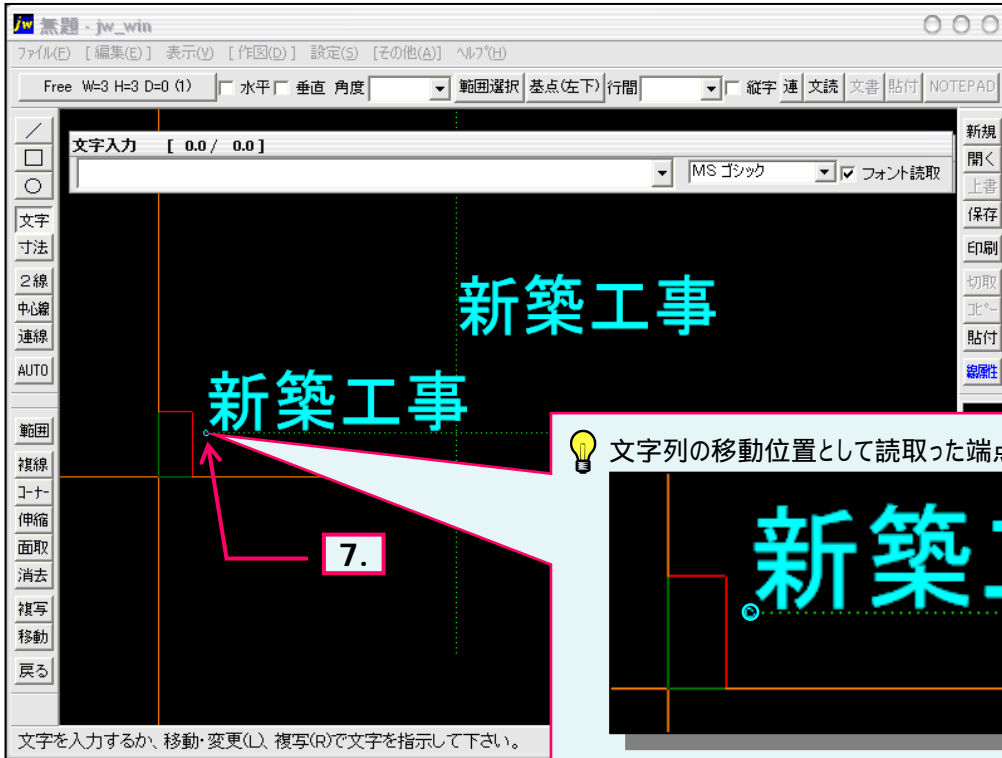
5. 移動したい方向(ここでは画面左方向)へマウス移動します。

反表示色の文字枠(外枠)が左へ移動します。

6. ステータスバーに表示されるヒントを確認。

3-5(6). 基本的な作図操作 (文字-6)

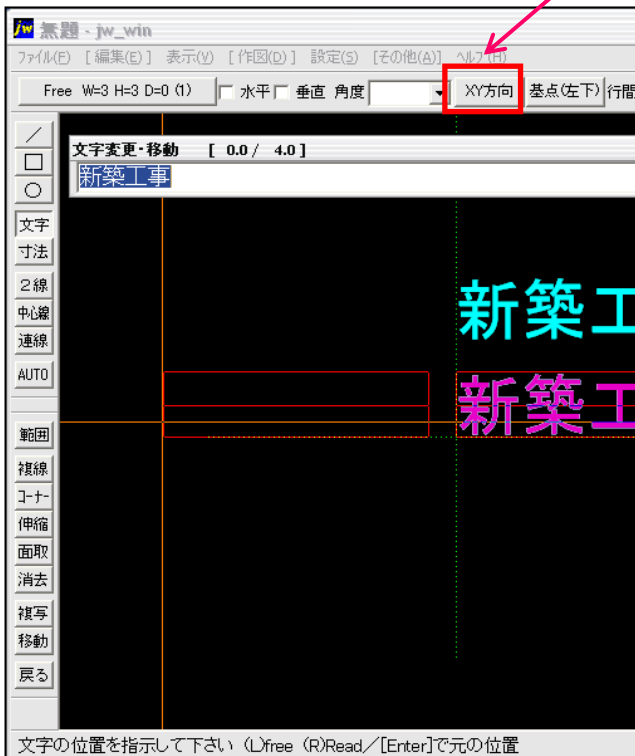
入力されている文字の移動(2)



7. 文字列の移動位置を指示します。

ここでは緑点線(補助線)の端点をマウス右ボタンクリック:
(R)Read

文字列移動(複写)時の移動方向制限



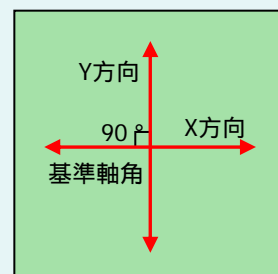
このボタンを押す毎に「任意方向」、「X方向」、「Y方向」、「XY方向」と変化します。(ここでは「XY方向」を選択しています。)

「任意方向」
任意のマウス移動方向へ選択文字列も移動します。

「X方向」
選択文字列が横方向(軸角に対して0°方向)のみに移動します。

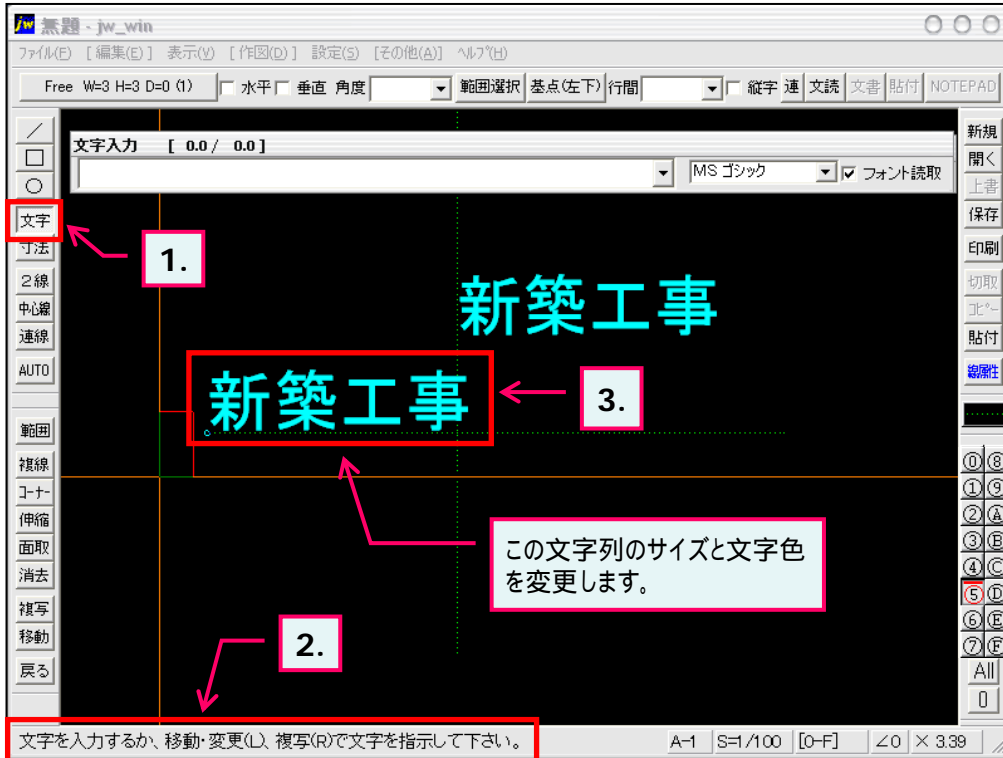
「Y方向」
選択文字列が縦方向(軸角に対して90°方向)のみに移動します。

「XY方向」
選択文字列が縦・横方向(軸角に対して90・0°方向)のみに移動します。



3-5(7). 基本的な作図操作 (文字-7)

入力されている文字サイズ・文字色の変更



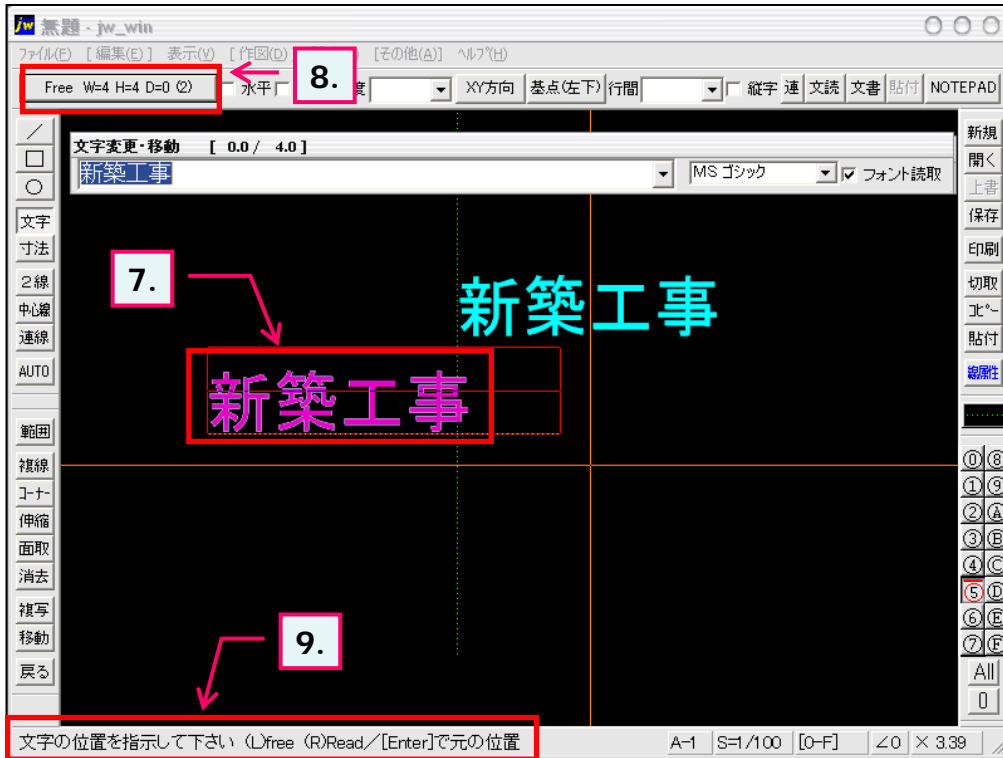
1. ツールバー「作図(1)」の文字ボタンをクリック。
2. ステータスバーに表示されるヒントを確認。
3. ここでは文字種の変更を行いますので、対象文字列をマウス左ボタンクリック「移動・変更(L)」します。



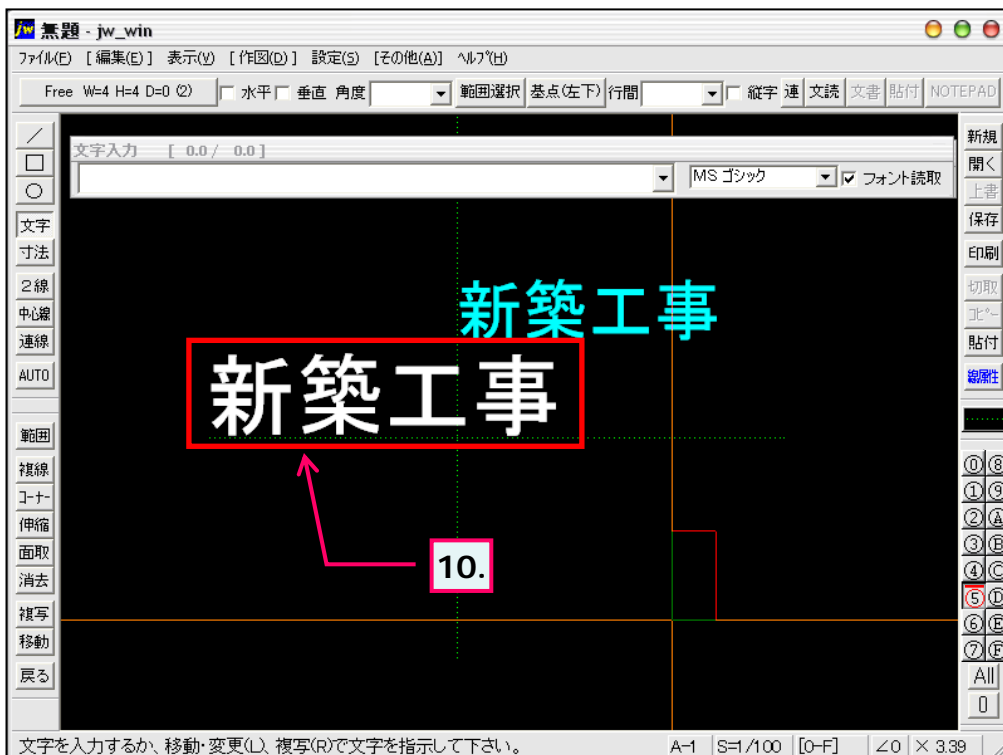
4. 選択すると文字色が変化し、文字枠(外枠)が表示されます。
 5. このボタンを押して「6.」の「書込み文字種変更」ウインドウを表示します。
 6. 6-2のように文字種を変更します。
 ここでは任意サイズで設定変更していますが、あらかじめ設定されている文字種[1]～[10]を選択することもできます。
- …次項へ続きます。

3-5(8). 基本的な作図操作 (文字-8)


入力されている文字サイズ・文字色の変更



7. 選択中文字列のサイズが変化しています。
8. 前項で変更した値に反映されていることを確認。
9. ステータスバーに表示されるヒントを確認。
ここでは文字種の変更のみを行います。
[Enter]で元の位置に従い、keyボード上の「Enter」keyを押します。
マウス操作(移動)は今回行いません。

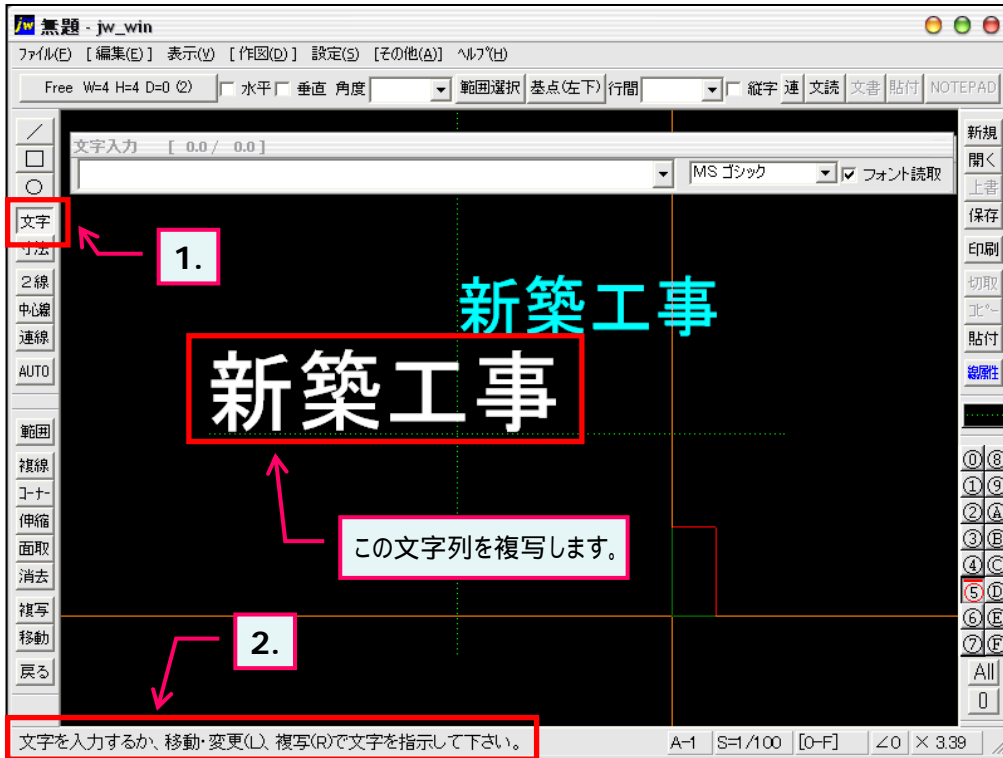


10. 元の基点のまま文字種が変更されました。

 既存文字列の文字種変更のみを行いました。が、「9.」のステータスバーに表示されているようにマウス操作をすることで移動(複写)も同時に行えます。

3-5(9). 基本的な作図操作 (文字-9)

入力されている文字の複写・・・同時に縦字へ変更(1)



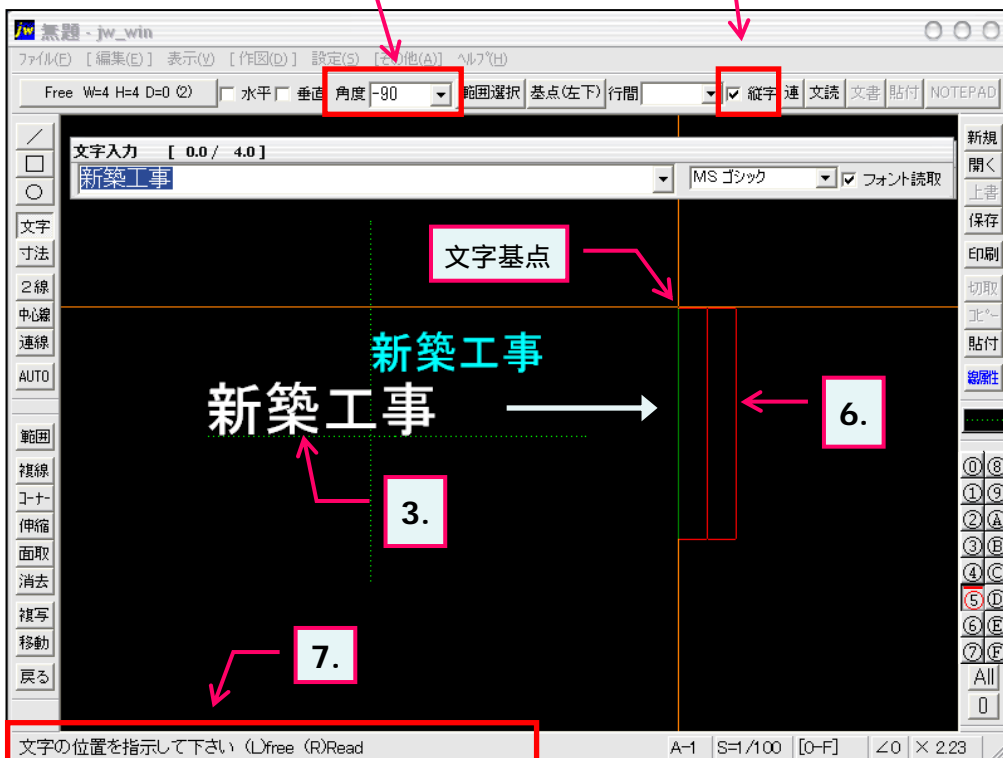
1. ツールバー「作図(1)」の文字ボタンをクリック。

2. ステータスバーに表示されるヒントを確認。

ここでは文字列の複写を行いますので、マウス右ボタンクリック「複写(R)」を使用します。

5. (-で時計回り方向)

4.



3. 複写したい文字列の上をマウス右ボタンでクリック。

4. 「縦字」にチェックを入れます。

5. 角度に「-90」を選択します。直接数値を入力することもできます。

6. 複写したい方向(ここでは画面右方向)へマウス移動します。図のように文字基点を軸に-90°回転した文字枠が表示されます。

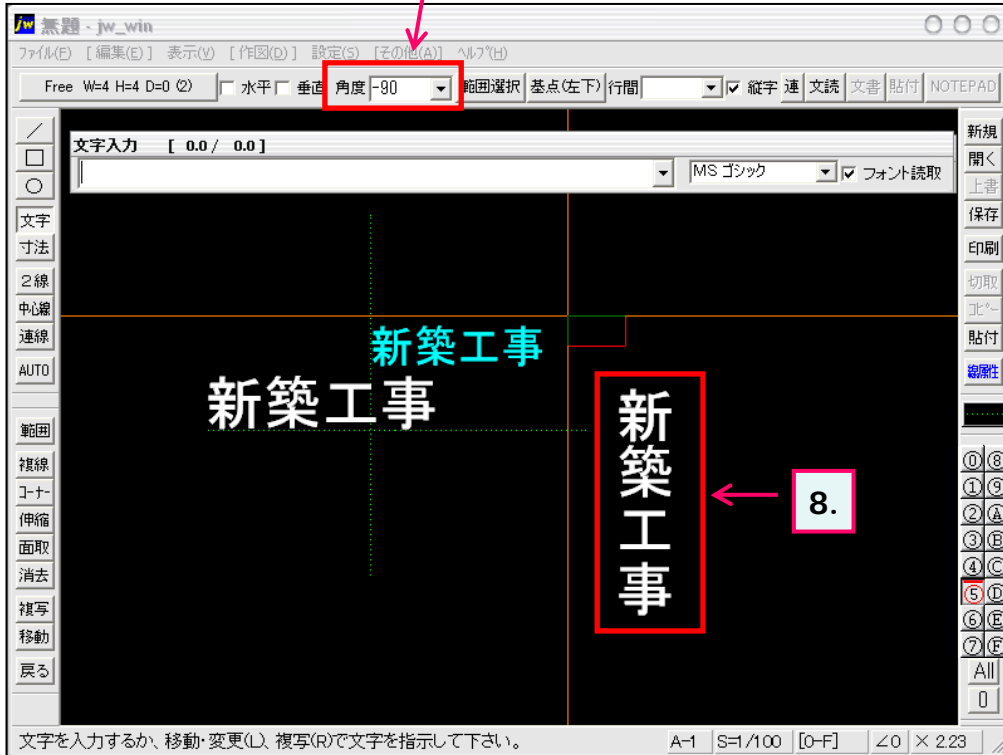
7. ステータスバーに表示されるヒントを確認。

3-5(10). 基本的な作図操作 (文字-10)

入力されている文字の複写・・・同時に縦字へ変更(2)

💡 縦字チェック時に角度を設定しないと、右図のように表示されます。

新築工事



8. 文字列の複写位置を指示します。
ここでは任意の箇所へ複写しますので適当な箇所をマウス左ボタンクリック:(L)free

図のように縦字に変更され複写できました。

💡 移動・複写の位置を指示する前に入力文字の修正も行うことができます。